

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

| | |
|------|----------------------------|
| 事業所名 | サンクスラボ・鹿児島オフィス |
| 住所 | 鹿児島県鹿児島市西千石町11-21鹿児島MSビル3階 |
| 電話番号 | 099-201-8813 |

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 4610106579 |
| 管理者名 | 小野 郁子 |
| 対象年度 | 令和6年度 |

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

| | |
|---|--|
| <p><活動内容></p> <p>活動場所：サンクスラボ鹿児島オフィス/オンライン</p> <p>実施日程：隔週土曜日</p> <p>利用者数：開催当たり 平均19名</p> | <p><活動の様子></p>  |
| <p><目的></p> <p>・サンクスラボの福祉サービスを利用して就職した方の体験談を聞く場を設けることで、利用前と利用後の変化や就職活動の進め方、実際の職場での仕事の様子など、リアルな情報に触れてもらう機会とする。これにより、「自分も一般就労を目指すかも！」という前向きな気持ちを持ち、就職への意欲を高めてもらうことを目的とする。</p> <p>・頻度は月2回程度。</p> | |
| <p><成果></p> <p>・経験者の言葉を通じて一般就労までのプロセスを具体的にイメージできたことで、就職への意欲が高まった。</p> <p>・一般就労に関する質問や相談が活発になり、その結果、実際に就職へとつながった人もいた。</p> <p>・座談会を通じて、自分の興味や関心を他者と共有し発信する機会を得たことで、共に働く仲間としての意識が生まれ、仕事へのモチベーション向上にもつながった。</p> | |

連携先の企業や事業所等の意見または評価

| | |
|---|-----------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・就職後の利用者による体験談を共有する場を設け、生の情報に触れる機会を継続しています。 ・弊社就労移行支援でも地域の支援機関と連携しながら上記プログラムを行っております。 ・成果に記載いただいているように、このプログラムで多くの利用者が一般就労への意欲を高めています。 ・オンライン参加の課題については共有しており、改善に向けた工夫を行ってまいります。 | |
| 連携先企業（担当者） | 株式会社Kaizen：池田宏治 |

利用者からの意見・評価

| |
|---|
| <p>・一般枠と障害枠の違いについては何となく理解している程度でしたが、詳しく教えていただけてとても助かりました。また、相談を受けた場合の回答を考える問題では、皆さんの意見や回答を知ることができ、とても勉強になりました。</p> <p>・企業が障がい者雇用についてどのように考えているのかを知ることができ、とても勉強になりました。企業は、障がい者雇用においても長く働いてもらうことを望んでおり、その際にどのような課題が生じるのか、またどのような配慮ができるのかを真剣に考えているというお話でした。</p> <p>そして、そのためには自分自身の特性を正しく理解し、適切な対処法とともに相手に伝えることが、私にとって最大のアピールポイントになるのだと気づきました。</p> <p>・障がい者雇用で働くことは、単に「雇われる」こと以上の意味を持つ。企業は長く働いてもらうことを前提に、どのような配慮が必要かを考え、環境を整えようとしている。一方で、働く側も自分の特性を理解し、それに合った対処法を伝えることが求められる。</p> <p>・大切なのは「支えられる」だけでなく、自分自身も働く意欲や工夫を持ち、企業とともに成長していく姿勢だ。障がい者雇用は、雇う側と雇われる側が互いに歩み寄り、よりよい職場をつくるための協力関係なのだと感じた。</p> |
|---|